

## 要 旨

試験委託者

環境庁

表 題ジフェニルアミンのオオミジンコ(*Daphnia magna*)に対する急性遊泳阻害試験試験番号

91542

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドラインNo.202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験及び繁殖試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質： ジフェニルアミン
- 2) 供試生物： オオミジンコ(*Daphnia magna*)
- 3) 生物数： 20頭/1試験区(1連につき5頭で1試験区20頭)
- 4) 暴露期間： 48時間
- 5) 暴露方式： 半止水式(24時間後に試験液の全量を交換)
- 6) 試験濃度： 8.0, 4.71, 2.77, 1.63, 0.958, 0.563 mg/L(公比：1.7)及び対照区
- 7) 連 数： 1試験区につき4連
- 8) 試験液量： 100 mL/容器×4容器/1試験区
- 9) 水 温： 20±1℃
- 10) 照 明： 16時間明/8時間暗
- 11) 試験液中の被験物質の分析： 高速液体クロマトグラフィー(HPLC)  
(暴露開始時、換水前)

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果

24時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)= 3.80 mg/L(95%信頼区間：3.28 ~ 4.40 mg/L)

- 2) 48時間暴露後の結果

48時間半数遊泳阻害濃度(EiC50)= 1.45 mg/L(95%信頼区間：1.26 ~ 1.67 mg/L)

最大無作用濃度(NOECi)= 0.563 mg/L

100%阻害最低濃度= 4.71 mg/L

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)